

私たちの町議会



2019.4.12

No. 200

めむろ議会だより

Memuro Town Assembly information

めむろ議会だよりは200号を迎えました 



P2-7 **特集 今年の予算**

P8-15 **一般質問**

P16-17 **一般質問のその後**

議会だよりの表紙は、無限の可能性をイメージし子どもを掲載しています。

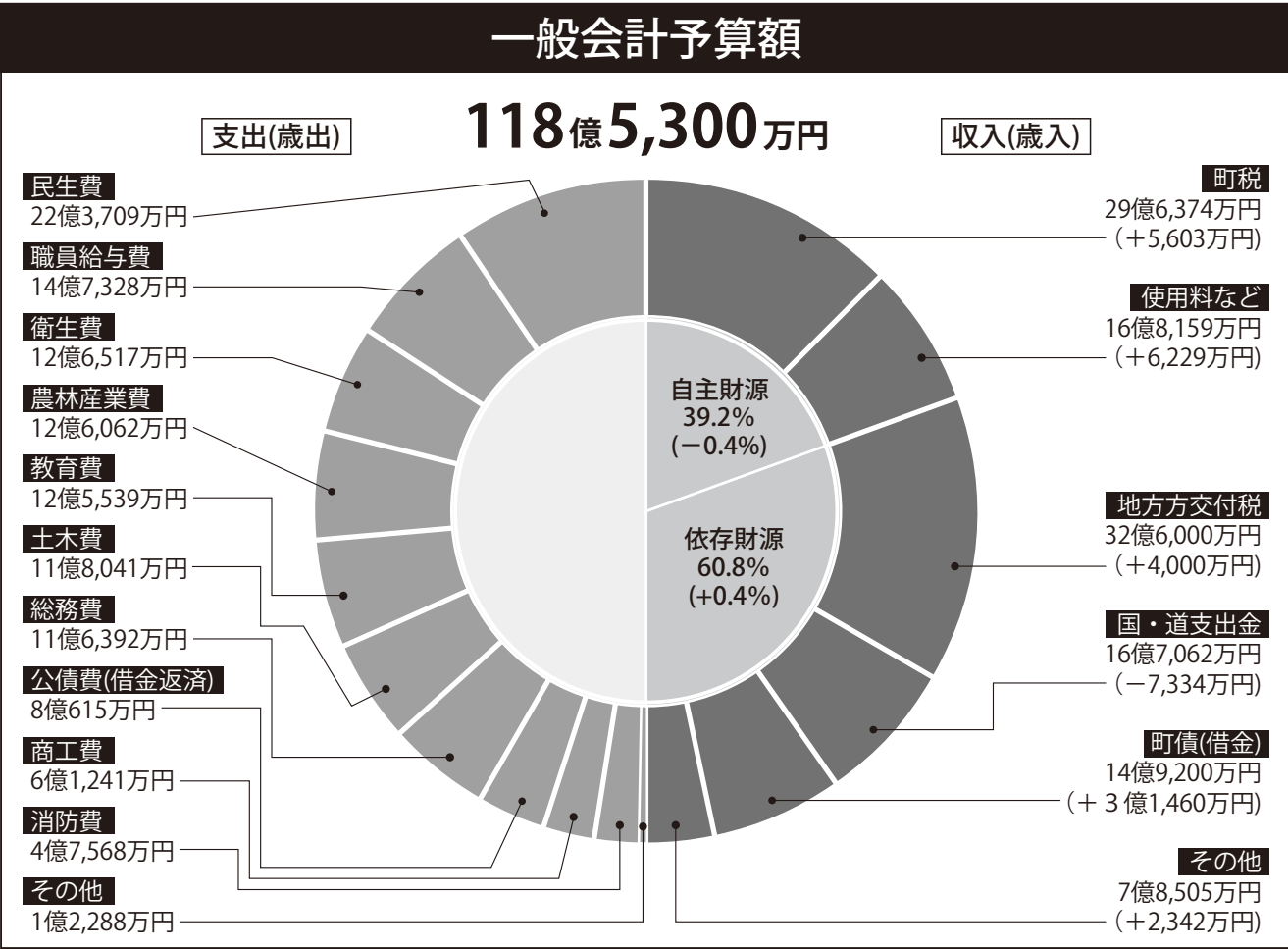


**予算額、収入額は増えるが
厳しい財政状況**

一般会計118億5,300万円のうち、芽室町が自ら確保する収入を自主財源といい、46億4,533万円で昨年よりも1億1,832万円の増ですが、予算総額が昨年よりも多くなったことから比率は39・2％で昨年よりも0・4％下がっています。

一方、国や北海道から交付・補助される収入を依存財源といい、72億767万円で昨年よりも3億468万円の増、比率は60・8％で昨年よりも0・4％上がっています。

このことから自主財源は増えたものの、その比率が微減するとともに、依存財源の中の町債(借金)が3億円以上も増えていますので、厳しい財政であると言えるのではないのでしょうか。



※()は前年対比。※記載金額は、千円以下を切り捨てしています。

事業会計(支出額)		特別会計(支出額)	
上水道事業会計	9億3,180万円(+6,343万円)	国民健康保険特別会計	22億1,302万円(-1,577万円)
公立芽室病院会計	24億9,456万円(-9,501万円)	後期高齢者医療特別会計	2億7,872万円(+627万円)
		介護保険特別会計	18億9,922万円(+5,145万円)
		地域開発事業特別会計	4億3,302万円(-2,180万円)
		公共下水道特別会計	5億4,039万円(-6,367万円)
		集落排水特別会計	1億6,944万円(+2,703万円)
		簡易水道特別会計	1億1,083万円(-3,632万円)

※()は前年対比。※記載金額は、千円以下を切り捨てしています。

特集

今年の予算

3月4日、3月定例会議が開催され、平成31年度予算の詳細が公表されました。

- 1、第5期総合計画の実現を目指した予算編成
- 2、町長マニフェスト実現に向けた予算編成
- 3、行政方針を推進する予算編成
- 4、特別会計・事業会計の自立性、健全性の確立

町は、この4つを基本の方針にし、平成31年度の予算案を提案しました。

予算の詳細は広報すまいる4月号の4ページから13ページで特集してまいりますのでご覧ください。

広報すまいるのホームページはこちらです。



118億5,300万円



芽室町の会計は一般会計のほか特別会計、事業会計など全部で10会計あります。

その中で最も予算額が大きいのは一般会計で、平成31年度の予算額は118億5,300万円。平成30年度当初予算額よりも4億2,300万円増額、過去10年で最高額となっています。

厳しい財政の中、並々ならぬ町の強い思いを反映した予算となりました。

4億2,300万円



平成31年度に多額の費用がかかるものは、仔牛の哺育育成施設の整備に約3億円、庁舎建設に約6億7千万円、公立芽室病院への補助・出資に約6億2千万円です。

※哺育育成施設は平成32年度までの2年事業で総額約13億円、庁舎建設は総額約29億円の予定です。

※その他の主要事業は町広報誌をご覧ください。

いずれも冒頭の4つの基本方針に沿ったもので、町民ニーズを把握、反映した予算計上となっているものと議会は判断しています。

209億2,399万4,000円



一般会計以外の会計特別会計(保険料や使用料などの収入で行う仕事の会計)

- ・国民健康保険
- ・後期高齢者医療
- ・介護保険
- ・地域開発事業
- ・公共下水道
- ・集落排水
- ・簡易水道

事業会計(独立採算制を原則とする仕事の会計)

- ・上水道
- ・公立芽室病院

10会計合計では209億2,399万4,000円で、平成30年度予算よりも3億円以上増額となっています。

お聞きします

質問数

218

審査時間

14時間44分

新年度予算は私たちの生活にどのように生かされるの？

町から提案された新年度予算案に対して、すべての会計ごとに各議員から質疑を行いました。

その質問は218。審査には4日間、のべ14時間44分の時間をかけました。

平成31年度予算は、私たちの生活にどのように生かされるのでしょうか。

議員の質疑内容(抜粋)・要旨は次のとおりです。

芽室町ホームページのリニューアル

利用者の声を反映したホームページを

問 早苗議員／町のホームページは議会や公立芽室病院などのページにもリンクしているがそれらも合わせて更新するのか。

答 企画財政課長／今回の更新は芽室町のホームページのみで、議会や公立芽室病院のページのリニューアルは別の対応になります。

問 梶澤議員／目的は「誰もが使いやすい」となっているが、町民など利用者や、情報発信者の役場職員の声は聞いて行うのか。

答 企画財政課長／町民の方、町外の方の意見や、移住フェアなどに行った時の移住希望者の声など、さまざまな意見を反映しリニューアルしていきます。

温水プールの建て替え

財源、場所、機能などしっかり課題解決を

問 正村議員／資料では平成34年供用でスケジュールが組まれているが、解決すべき課題はまだある。このスケジュールで大丈夫か。

答 企画財政課参事／平成34年供用開始を目指した中で、最短のスケジュールを組んで進めたいと考えています。

問 正村議員／平成27年度に建て替えの方針を定めたが、それから町の行財政状況は変化し、プールの建て替えが今、優先すべきと考えるのか。

答 社会教育課長／町全体の施設整備を考慮し、財源など十分見据えた中で判断をしたと考えています。

問 梅津議員／公共施設全体に関する将来展望は。

答 町長／町内社会体育施設全体の配置構想、財源、広域化について平成31年度内には何とか形にしていきたいと思っています。



地域集会施設の民間リース借上げ

これからも民間リース借り上げを増やすのか

問 常通議員／地域集会施設は平成30年度から新たに民間リース方式で建替えをし、新年度もその方式で3件実施となっているが、事業者への情報提供はされているのか。

答 総務課長／情報交換をしたうえで、新年度予算につながっています。

問 常通議員／民間リース方式のあり方の評価はしないのか。

答 総務課長／メリットがありますのでこの手法を進めますが、今後も新たな手法を検討しながら進めます。

問 正村議員／今後毎年3、4施設を更新となると、今後リース料が増えるが財政的には大丈夫なのか。

答 企画財政課長／対応できるように計画しています。

問 正村議員／10年リースだが、その後はどうするのか。

答 企画財政課長／地域の考え、施設の状態などを総合的に判断し、継続リースか、地域管理にするかなどを検討します。

病院会計へ6億1千9百万円の繰出金を支出

繰り出しのルールは決めないのか

問 正村議員／病院会計に対して今後毎年1億円、5年間支出することだが、その財源はどこにあるのか。

答 企画財政課長／病院繰り出し金に限定する財源ではなく、町全体の事業総額に対して財源を充てます。

問 正村議員／繰り出しのルールというものを町は定めているのか。

答 副町長／毎年毎年経営状況を見ながら、今後の推移を見、繰出基準については点検をしていきたいと考えています。

問 正村議員／繰り出しはある程度一定の額をもって、そこまではというような基準を設けながら考えていくのか。

答 副町長／一般会計繰り出しルール、額を固定するということは難しいですが、経営状況をしっかり把握し、その時その時で、できる範囲の中で、投入していかねければならないと考えます。

新嵐山の今後のあり方

今後のあり方をどのように検討するのか

問 渡辺議員／新年度、新嵐山はサウンディング調査※をして今後のあり方を決めるとのことだが、キャンプ場の復活を求める声もあるが、これもサウンディング調査の中で検討していくのか。

答 商工観光課長／そのとおりです。

問 渡辺議員／キャンプ場の場所も含め、新嵐山一帯のあり方を考えていくということなのか。

答 副町長／新年度は、新嵐山スカイパーク一帯の資源を活用した新しい魅力づくりに向けサウンディング調査をするということ、全体を含んでいます。

※サウンディング調査とは、町有財産などの有効活用に向けた検討にあたって、活用方法について民間事業者から広く意見・提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査です。



コミュニティ・スクール、学校運営協議会

地域住民への説明はしているのか

問 梶澤議員／4月からは全小中学校にコミュニティスクール(CS)を設置するという方向で決まっているが、その設置に至るまでの地域住民、保護者に対して、どのような場、どれぐらいの回数の説明を行ってきたのか。

答 学校教育課長／機会あるごとに団体などへ、例えばPTA連合会の総会や各学校のPTAなどと意見交換をする場で、この制度などについて説明をさせていただきました。

問 梶澤議員／CSは、学校に携わる方以外の地域の方の協力を得ながら進めていくということに非常に大きな意味がある。この取り組み、存在というものを地域住民に理解していただく活動を行うことが非常に必要になってくると思うが。

答 学校教育課長／地域の力を借りて、地域の中で子どもたちを育ていく場面もありますので、地域のご理解をいただくということについては

今年から学校運営基本方針への承認をするのか

問 中村議員／CSの母体でもある学校運営協議会は、各学校の学校運営基本方針の承認等をするが、定期的に今年度の承認は難しいのでは。

答 学校教育課長／教育委員会としては協議会メンバーの方々にこれまでの学校評価や、子どもたちの状況をまずは説明をさせていただき、翌年度の承認に向けてというところを重要視したいと考えています。





▲会計ごとに賛成者が起立をして採決をします。(一般会計の採決)

困り感を持つ「ひと」を大切にしている

賛成

立川 美穂議員

私の主な賛成理由は1つに地域医療の拠点となる公立芽室病院の経営安定化を目指す計画的な繰出し、こども医療費給付対象者の拡大、食事サービス対象者の拡大、障がいを持つ方たちが自立した生活を送ることが可能となるショートステイ機能を合わせたグループホーム建設への支援など、困り感を持つ「ひと」を大切に、政策の中心に据えた予算編成であること。

2つに「改革」から「経営」への理念のもと、組織強化と人材育成に取り組む行政経営推進事業費では、ヒューマンエラーを無くし、職員の負担軽減に繋がる「RPA」システム導入を目指すなど、新しい時代の行政の在り方を体現するための予算が計上されたこと。3つに学校と地域が協働で芽室の子どもたちを育むコミュニティ・スクール実現に向けた予算計上がなされ、事業実施に向け動き始めたことである。

全体的にバランスの取れた予算

賛成

鈴木 健充議員

現在の芽室町における最優先課題は、公立芽室病院の安定的な継続である。今年度から5年間行われる6億円の繰入れにより安定経営を目指すことを高く評価する。

また、新嵐山スカイパークの整備は、サウンディング調査が始まり、再整備に向けて動き出す。

この2つの課題は、これから起こる芽室町の人口減少・少子高齢化現象と深く関わっており、住みやすい「まちづくり」と、町民の憩いの場として町外からも愛される環境にしなければいけないと考える。

さらに役場庁舎建設、温水プール建て替え、哺育育成施設整備等の設備投資や、中学校生以下の医療費無料化、障がい者グループホーム建設など福祉にもバランスの取れた予算案となっている。

次世代を見据えた財政運営を

賛成

正村紀美子議員

平成31年度予算は町の課題に対応すべく事業が立てられたと考える。特に地域おこし協力隊を受け入れた事業展開がなされることは非常に大きな意味があると思う。

公立芽室病院へは一般会計から、本年度6億円の繰出しがされ、病院経営の立直しがため、今後不良債務の解消と病院経営改革にしっかりと向き合う町の姿勢が明確になった。町民が安心して住み続けていくために、医療確保は必要であり、最優先課題として町は取り組むべきと考える。しかしながら、十勝圏の医療構想の再編や、病院改革プランも引き続き注視をしていきたい。

中期財政計画、実行計画に基づく今後の予算編成を維持し、堅実な財政運営に取り組んでいただきたい。次世代を見据え、芽室町がもつと輝くまちであり続ける財政運営に努め、計画的な事務推進を期待する。

私は賛成 私は反対

新年度予算に賛成・反対の討論

新年度予算に対する質疑を終え、町から提案のあった新年度予算に対して「賛成」なのか「反対」なのか、議員それぞれの立場で6人の議員が討論を行いました。

※賛成者、反対者は、22―23ページの「審議した議案と各議員の賛否」で確認することができます。

賛成多数で全会計の予算は可決

討論の後、賛成者の起立による採決で、町から提案のあった新年度予算は起立多数により全会計が可決となりました。討論した議員の討論内容(要旨)は次のとおりです。

国保税の引き上げが想定されている

反対

梅津 伸子議員
次の3つの理由により反対する。
第1に国保特別会計について、国保税の引き上げが想定されることから反対である。国保制度の広域化2年目に入るが、平成31年度道国保連合会全体で、被保険者数が5万1,330人減少見込みで、本町においても同様である。道国保連合会は平成31年度国保税引き上げの方向を打ち出していることから反対である。

第2に後期高齢者医療特別会計について、病気になるがちで、収入が少なく、暮らしの不安定な人が多い75歳以上の高齢者を別立ての保険に集め運営する冷たい制度は認められない。

第3に介護保険特別会計で、制度開始時の介護の社会化の理念を遠く押しやる制度改悪が相次ぎ、介護を必要とする人が給付サービスから除外される制度となっている。介護を必要とする人が、必要なサービスを受けることができない現状は認められず反対である。

未来に向けた持続可能な農業の振興へとつながる

賛成

梶澤 幸治議員
第5期芽室町総合計画将来像の実現に向けた第一歩の予算編成となり、農業においては、国内外の農業情勢を芽室町農業再生協議会を中心に情報共有と適切な対応を進めるとあり大きな評価をする。

また、耕地防風林保育造成事業、食農理解促進事業や哺育育成施設の建設は、未来に向けた持続可能な農業の振興へと繋がるものであると期待をする。その他、地方版無料職業紹介所の開設、子育て支援策や高齢者施策の拡充なども図られ評価する。

教育面では、小中学校連携教育の取り組み、幼児教育施設との連携、豊かな人間性を育むための道徳教育の推進、そして、平成31年度から始まるコミュニティ・スクールの取組み、地域学校協働活動の取組みは、大きな期待を寄せるものである。



輝き続ける持続可能なまちづくり

賛成

常通 直人議員
主な新規事業として、町内企業や東工業団地立地企業等の人手不足対策事業、スポーツ人材強化・育成事業、子ども医療費給付事業等、幅広い分野での新規予算計上と、既存事業でもその課題を解決すべく踏み込み改善・改正をするなどし事業継続、予算計上した事務事業は多岐にわたり、数多くあり、これまで以上に課題解決に向かう町の姿勢が伺える。

また新年度は第5期芽室町総合計画がスタートする大切な年になり、今後ますます住民参加がスタンダードとなり「対話・信頼・行動」でここ芽室町に暮らす町民との「チームむろ」を意識し、第5期芽室町総合計画前期中年度での目標実現を目指し、町民・町長・職員・議会が丸となり「輝き続ける持続可能なまちづくり」を進めることを大いに期待する。



3月定例会議

町からの提案議案、42件 審議・質疑を経て すべて原案どおり可決

3月 補正予算

一般会計ほか全会計で 平成30年度最後の補正 質疑を経て、すべて原案どおり可決

3月4日から始まった3月定例会議は、18日、19日に一般質問、20日に最終日を迎えました。
町から提案された議案は42件※で、質疑を経て、すべて原案通り可決となりました。

※提案された議案は22-23ページの「審議した議案と各議員の賛否」で確認することができます。



▲議場で委員長報告をする早苗議員(議会運営委員長)写真左

確実に進む人口減少の中で、政策を展開していくためには、政策間連携や複層的な実施が重要である。

この言葉は、3月4日の議会で、町長が新年度に向けた町行政の方針で発した言葉です。

これらの方針(執行方針※)に基づいて新年度の予算が策定され、政策が進められていきます。

議会は、町が提案したこれらの政策が、真に町民のためになっているのか、公共の福祉になっているのかを、しっかりと、慎重に審議しています。

※執行方針詳細はこちらをご覧ください。
PDF ファイル



▲執行方針を述べる手島町長

各会計の補正額と総額

※事業会計は記載していません

一般会計	補正額	-9,997万6千円
	総 額	124億6,650万5千円
国民健康保険特別会計	補正額	-9万3千円
	総 額	22億7,024万5千円
後期高齢者医療特別会計	補正額	+152万8千円
	総 額	2億7,202万9千円
介護保険特別会計	補正額	-4,279万7千円
	総 額	18億4,106万3千円
地域開発事業特別会計	補正額	+5,976万円
	総 額	5億653万8千円
公共下水道特別会計	補正額	-7,327万7千円
	総 額	5億3,621万1千円
集落排水特別会計	補正額	-1,021万8千円
	総 額	1億3,494万9千円
簡易水道特別会計	補正額	+6,092万5千円
	総 額	2億740万6千円

3月4日、20日に町から提案された平成30年度一般会計ほか全ての会計の補正を審査しました。
平成30年度最後の補正のため、増額を必要とするものの他、今後の支払い予定のない不用額を減額するなど、たくさんの方の補正があり、質疑などを経て採決を行い、賛成多数ですべての補正予算が原案通り可決となりました。

質疑(一部抜粋・要約)
小中学校・パソコン教室へのエアコン設置

問 梅津議員/国の補助金で西小、南小、上美生中のパソコン教室にエアコン設置となっているが、普通教室へのエアコン設置は検討しなかったのか。

答 学校教育課長/検討をしましたが、設置・維持・管理コストが多いため、現状では普通教室は、扇風機を1教室に2台設置を進めていきます。

町政を問う

3月定例会議 一般質問

六人の議員が質問

議員が聞く

町長が答える

3月18日・19日、6人の議員が一般質問を行いました。
キーワードは

子ども、介護、

道路、観光、

中心市街地、

農業、国保。

議員の質問と、町長・教育長の答弁を要約して報告します。



議員氏名	議員氏名	議員氏名	議員氏名	議員氏名	議員氏名	ページ
立川 美穂	正村紀美子	渡辺洋一郎	鈴木 健充	早苗 豊	梅津 伸子	P10
議員	議員	議員	議員	議員	議員	
質問時間 60分	質問時間 30分	質問時間 60分	質問時間 60分	質問時間 45分	質問時間 60分	
質問事項	①男女共同参画の視点による介護支援施策の充実を ②ICT(情報通信技術)を活用した住民利便性の向上策について ③次代に輝く芽室の子どもたちを地域全体で育む方策について	①通学路や生活道路等の交通安全対策について ②芽室遺産の活用について	①中心市街地活性化について ②ゲートボール発祥の地としての取り組みについて	①(仮称)芽室町農業振興計画策定の検討状況について	①国保税の子どもにかかる「均等割」の軽減を	

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などを町長などに求め、町が住民のための適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。
年4回開催される定例会(6月、9月、12月、3月)で一般質問することができます。



立川 美穂 議員

ICT(情報通信技術)を活用した住民利便性の向上策を

包括的なICT計画の策定を検討すべきでは？

問 これからの社会情勢の変化に対応するためにも、今後は町内の産業や住民の暮らしに関わる内容を網羅できる包括的なICT計画の策定を検討すべきと考えがどうか。

答 現行の計画推進の中で見えてきた課題や、公共サービスの受け手側の利便性向上のためのICT技術導入を検討します。さらに住民サービス向上に向け、町

の具体的取り組みなど、幅広い分野において明示できるよう次期計画の策定に向けて検討します。

オープンデータの活用・検討を進めないのか？

問 ①オープンデータを活用することにより期待される新たな可能性について、より一層の研究、検討を推進すべきと考えるがどうか。

答 町が持つ様々な情報をホームページなどで公開しています。オープンデータ形式ではありません。

現在、町民や企業から、オープンデータ活用に関する直接的な意見はありませんが、北海道総合通信局主催のオープンデータリーダー育成研修に、職員2人を参加させており、今後も、情報収集に努め、調査・研究を進めていきます。

次代に輝く芽室の子どもたちを地域全体で育む方策を

コミュニティ・スクールの推進をどのように推進するのか？

問 地域と連携しながら、次代の担い手となる子どもたちの学びの場づくりをどのように推進するのか。

答 限られた授業時数の中で、教育課程の工夫で実施できるもの、地域の協力や連携を頂きながら教育課程以外で実施していくものなどがあると思われますので、学校現場での意見等も尊重しながら、次代の担い手となる子どもたちの学びの推進に対して、教育委員会としても支援します。



子どもたちを育む地域での学びの場づくりをどう推進するのか？

問 自分のふるさとへの愛着や社会で活躍できる人材を育くむためには、子どもたちが地域の中で学ぶ場が必要と考えるが、地域での学びの場づくりをどのように推進するのか。

答 これまでも野外活動体験や国際姉妹都市と交流など様々な取組みを進めてきました。

これらの事業を進めていくうえで、地域の指導者やボランティアの方々の協力も得ながら取り組んでおり「夢や目標を持つきっかけが多世代との交流の中から芽生える」。こうしたことにも大きな期待を持っています。



正村紀美子 議員

男女共同参画の視点による介護支援施策の充実を

本町の男女共同参画に関する状況をどのように認識されているのか

問 男女の固定的な役割分担に対する意識の改善など意識改革が図られつつあるが、十分と言える状況にはない。そこで本町の男女共同参画に関する状況をどのように認識しているか。

答 具体的な課題は、依然として一部に家庭、地域、職場などにおける男女の不平等感があること。少子高齢化・人口減少が進む中、



性別・年齢にとられない多様な人材の能力活用を図る必要性があること。男性の家庭生活への参加がしやすい環境が必要であること、「女性活躍推進法」に基づく取り組みを進める必要があること、ワークライフバランスの推進を図ること、などが挙げられます。

これらの課題を踏まえ、本年4月から始まる第3期芽室町男女共同参画基本計画では、女性の職業生活における活躍の推進、誰もが性別に関わりなく、個性と能力を十分に発揮できる社会の実現などを目指し、計画に基づき課題解決に向けた取り組みを進めようと考えています。

家族介護者の状況とその対策をどのように進めようとするのか

問 家族介護者への支援に男女共同参画の視点を取り入れる必要があると考えますが、家族介護者の状況と、その対策をどのように進めようと考えているのか。

答 日常の相談業務や新規の介護認定申請時の調査の中から、介護に携わる男性の割合が増加傾向にあると認識しています。

現在、町では家族介護支援策などを実施し、介護を継続できるよう取り組んでいます。

現在の状況や課題を把握するため、平成31年度に在宅介護実態調査を行い、男女比や男性が介護に携わる上での課題に関しても調査をする予定です。その結果を踏まえ、現在の家族介護支援策について必要な改善を進めると共に、これから介護を担う幅広い年代層へ、

一般質問を終えて
立川 美穂



まちぐるみでひとづくりを
超少子高齢化、人口減少、若者世代の流出など、先行き不安な将来が待ち受けているのは芽室町でも同様です。ですが、未来への不安はICTなどの新しい技術活用を知り、これまでの固定観念にとられない新しい考え方をもちつればこれまで通り、住民の皆さんにとって暮らしやすいまちづくりができるのではという観点で質問に取り組みしました。

子どもたちの学び方も、これまでとは大きく変わろうとしています。

芽室町で生まれ育った子どもたちが成長し社会に船出をするまでの間に、地域の大人たちが社会で生きていくために必要な知恵や方法を子どもたちに託せるような、まちぐるみでひとづくりに関わるような、そんな理想の地域を念頭におき、質問しました。

一般質問を終えて
正村紀美子



家族介護者へのサポートを
夫が妻を、息子が親を介護するケースが増えていきます。現役世代では仕事と介護の両立、高齢男性は家事と介護の両立が問題となっており、慣れない介護に疲れ切ってしまう男性介護者も少なくないと言います。

本町においても3割の現役世代が介護を担っており、介護離職を防ぐためのサポート、ケアを充実させていく必要があります。介護の質を保ち、虐待を予防する観点からも男性介護者への支援をぜひ充実させてほしい。どのような立場の方が、どのような支援を必要とするのか、今年度実施される調査で本町の具体的な問題が明らかになることでしよう。

要介護者へのケアの充実とともに家族介護者のサポートは今後ますます必要になる施策です。芽室町で安心して暮らし続ける体制づくりに終わりはありません。



渡辺洋一郎 議員

通学路や生活道路等の交通安全対策を

事故の多い危険箇所の把握と対策をどのように行っているのか？

問 通学路、生活道路における事故の多い危険箇所の把握と対策をどのように行っているのか。

平成31年度から本格実施します。

答 危険箇所の把握は、担当職員による巡回、帯広警察署芽室交番との情報交換のほか、町内に12人配置している専任交通指導員からの情報、町内会・小中学校PTAから寄せられる情報、様々な手法、情報提供により危険箇所の把握や特定に

努めています。

そのうえで、事故の多い危険箇所については、北海道公安委員会に対し、信号機、横断歩道、警戒標識等の設置や速度制限規制の要望を行うほか、町や交通安全推進委員会が設置する啓発看板による危険箇所の周知、各種交通安全指導の実施による対策を行っていきます。

住民、関係者との連携・協力はあるか？

問 住民、関係者との連携・協力の取り組みを、どのように進めていくのか。

関係機関との情報共有・意見交換・連携を密に進めます。

答 PTAを含めた学校・幼稚園・保育所等の関係者や教育委員会、さらには、町内会、交通安全推進委員会、企業・団体など地域の方々と関係機関との情報共有や意見交換が重要であり、今後もそのような地域社会との連携を密にしながら交通安全対策に取り組んでいきたいと考えます。

芽室遺産の活用について

次世代に引き継ぐための今までの取り組みは？

問 めむる遺産は次世代に引き継ぎたい「芽室の宝物」となっているが、次世代に引き継ぐためのこれまでの具体的な取り組みは。

後世へ継承する取り組みをしています。

答 「芽室公園と柏の木」、「花宮蒲園」「10線防風林」は、設置者である町として保全に努め、「新嵐山展望台からの風景」は、自然農村景観の保全に努めています。「ゲートボール」は発祥の地として、関係団体と連携した普及活動を実施し、「松久園の母屋」は、平成26年度に歴史的風致維持向上推進等調査を行い、歴史的木造建築物の保存について検討するなど、それぞれ後世へ継承する取り組みを行っています。

町内外への発信を、どうしていくのか？

問 人的交流の促進を図るため町内外への発信について、どのような工夫をされているのか、していくのか。

観光客の情報発信も活用したいです。

答 行政による情報発信だけではなく、町民、関係団体、また芽室町を訪れた観光客が情報発信していただけるような取り組み、手法などを検討します。

今後どのように位置付けていくのか？

問 新たな産業と観光の振興に向けて、「芽室遺産」をどのように位置付け、取り組まれていくのか。

めむる遺産を活用し観光振興を進めます。

答 新たな観光事業として進めている「サイクルツーリズム・めむる散走」の中で「芽室遺産」を組み込みたいと考えます。

一般質問を終えて
渡辺洋一郎

事故が起きる前の対策を芽室町では毎年約24件の人身事故、約500件の物損事故が発生しています。特に学校周辺や事故の多い危険箇所など、車のスピードを減速させるために道路に凸凹をつけたり、路面表示を工夫したりするなど、歩行者優先を徹底して、事故が起きる前の具体的な対策を取る必要があると思います。住民だれもが安全に通行でき安心して生活できるまちづくりに向けて取り組んでいきます。

めむる遺産の今後の活用を期待

芽室遺産については、次世代に引き継いでいきたい「芽室の宝物」であり、観光資源としても重要だという点で認識が一致できました。統一した案内板の設置など、今後の活用については様々な事業を進めていく中で、官民協働で積極的に取り組んでいくことを期待しています。

町政を問う



鈴木 健充 議員

有効な土地利用と中心市街地活性化について

借上公営住宅の区域設定をどのように考えているのか？

問 本町が取り進めている少子化対策、定住促進対策の観点から、借上公営住宅制度の区域設定をどのように考えているのか。

生活利便性を優先して区域を設定しています。

答 区域設定は、公営住宅入居者の生活利便性を優先して駅、めむろーど、商店街、各種公共施設に高齢者が徒歩で移動することができなどの要件を設定し、その区域内で設定をしています。

中心市街地のインフラ整備の考えは？

問 区画整理事業など、継続したインフラ整備が重要と考えるがどうか。

今後模索します。

答 中心市街地の出店者、居住者、関係機関などとの議論により、中心市街地のあり方についての方向性を定め、具体的なインフラ整備やソフト事業もあわせて模索します。

地域内経済循環型事業とは何か？

問 町長のマニフェストにある、新たな中心市街地活性化となる地域内経済循環型事業とは具体的に何か。

新規事業で地域内消費の向上を図ります。

答 空き店舗増加の歯止めをかけるため、町内事業者が新たな販路開拓等に取り組む費用の一部を支援する事業を新設し、地域内消費の向上を図っていきます。

ゲートボール発祥の地としての取り組みについて

世界・日本で唯一のゲートボール発祥の地を、町長はどう考えるか？

問 世界・日本で唯一のゲートボール発祥の地として、この事実をどのように捉えているのか。

まちづくりにとって重要な地域資源です。

答 芽室町そのものを表現・PRするための大きなフアクターで、まちづくりにも重要な地域資源であると考えます。

若い世代のゲートボール振興と競技者減少対策をどう考えるか？

問 若い世代のゲートボール振興を、どのように進めていくのか、また、町内における競技人口も減少の方向に急速に進んでいる。対策をどのように考えている

のか。

今後も普及・促進に努めます。

答 日本ゲートボール連合とも連携をとり、現在、本町で実施している各種大会や小学校授業での体験を実施し、各種団体と協議しながら、本町の大きな特徴である、若年層などへの普及・促進に努めます。

一元化したゲートボール専門のセクションを作るべきでは？

問 「まちづくり」としての観点で考えれば、一元化したゲートボール専門のセクションを作るべきと考えるか。

今後も関係する課が連携し推進します。

答 現在の考え方としては、今後の多様な事業展開や普及・拡大への取り組みを、関係する各課が連携をとって進めていく考えであります。

一般質問を終えて
鈴木 健充

町民の声をしっかり受けとめて
現在の町民の多くの関心事の一つは、公立芽室病院の医師不足と経営の安定化。もう一つは、町民の憩いの場所であり、町民が町外から訪れる人たちに自慢できる新嵐山スカイパークが生まれ変わるができるのか？そしてもう一つは、中心市街地活性化もできるのか？
この他にも町はさまざまな事を考えていかなければなりません。
今年度から始まるの芽室町第5期総合計画は「町の羅針盤」として進めていくのですが、この町の10年後、20年後の将来に向け、町民の声をしっかりと受けとめ、各施策や事業に取り組んでほしいと思います。
町民の皆さんの幸せを念頭において、一般質問させて頂きました。



早苗 豊 議員

（仮称）芽室町農業振興計画策定の検討状況について

現時点での検討状況はどうなっているのか？

問 芽室町第5期総合計画の基本目標1「農業を軸とした活力と賑わいのあるまちづくり」に向けて2つの政策と、その実現に向けてその課題解決の手段の一つとして（仮称）芽室町農業振興計画策定の検討を行うとしている。早い時期からの町民を交えた議論が必要であると考えるが、この計画策定に向けた現時点での検討状況は。

答 現在、策定を前提として良い計画を作るため時間をかけたいと考えています。

た検討を行っているところですが、議論に時間をかけ、より良い計画を作り上げたことや、国の「食料・農業・農村基本計画」が平成31年度で終了するため、その後の国の計画・方針等との整合の必要性などを考え、平成33年4月を始まりとしたスケジュールを想定しているところであります。

問 計画策定にあたって町長の基本的な考え方は。

答 生産現場の実情に詳しいJAめむろ、多くの知見を有する農業改良普及センター、様々なデータを所有する農業試験場など、関係機関や団体の協力が不可欠であると考えており、今後策定に向けた協力要請を行います。

さらに行政と町民が一体となつて進めたいと考えていることから、多くの町民の議論による計画策定も進めたいと考えています。

問 農家戸数の減少について、おおむね1年間で平均

10戸ほどの農家が経営をやめている。農家戸数の減少は、今後の農村社会を維持していく上でどのような影響が出てくると町は考えているのか。

答 農家戸数が減れば、当然、規模が拡大されます。農業機械の大型化などである程度の労働力は対応できますが、労働力としては不足していくということによる農村社会の衰退が懸念されます。

問 農村社会の衰退しないような施策をおこなうということを、この計画に反映していくのか。

答 農村社会をいかに持続していくか、ということとしては、すべて行政とは言いませんが、やはり町行政が担うべきで大きな役割であると考えています。



振興に関する芽室町農業振興計画策定の検討状況について
PDFファイル



問 平成25年に農業委員会から町へ「芽室町農業振興施策に関する建議」を手渡している。これは概要版としては非常に参考になる建議だと思いが、どう考えるか。

答 今後、計画に盛り込もうとしている内容は、この建議の部分はすべて網羅されており、この建議以降の流れも踏まえながらの計画にしていきたいと思っています。

計画策定が自分事として考えるきっかけに
芽室町が新たに農業に関する振興計画を策定する上で最も大切なことは、より多くの町民を巻き込んだ議論を、丁寧に行うことです。
議論に関わる多くの人たちが、基幹産業とされる農業と、自分たちの関係性を再確認することで、町づくりを自分ごととして考えるきっかけにもなると思います。
町長の答弁でも「各種の関係団体、そして町民との議論は不可欠」とも言っていますので、多くの方の参加と声で、芽室らしい計画ができることを望んでいます。



町政を問う



梅津 伸子 議員

国保税の子どもにかかる「均等割」の軽減を

国保制度の位置づけについての認識は？

問 国民皆保険制度における国保制度の位置づけに関する認識は。

答 セーフティネットと考えます。

問 国民健康保険制度は、国民皆保険制度を支えるセーフティネットであると認識しております。



高すぎる国保税。子どもがいる世帯への影響について認識してあるか？

問 「高すぎる国保税」といわれる。国保と他の公的医療保険間の不公平負担、国保のみに設けられている「均等割」「平等割」について、子どもがいる世帯への影響についての認識は。

軽減制度はあるものの、負担感があるという認識は否定できません。

答 国民健康保険制度は、子どもであるか否かではなく、所得がない加入者に対しても負担を求める制度設計となっており、そのため低所得者に対する応益割の軽減制度が設けられています。

加入者の負担感があるという認識は否定できないと考えており、加入者の負担軽減のため、今後も引き続き、制度の見直しを国に対して訴えていく考えであります。

不公平負担の解消に向けた施策は？

問 不公平負担の解消に向けた施策の見解は。

広域化になったことから、町単独措置は難しいと考えます。

答 国保制度は平成30年度より広域化となり、本町は北海道が示す標準税率を採用し、税率を設定しております。

したがって、町単独政策によつて負担感を軽減することは、現時点では困難であると考えております。

法に基づく減免、猶予規定の活用をどう考えるか？

問 国保法第77条※（国保税の場合、地方税法第717条）規定の活用についての見解は。



※国保法第77条では「保険者は、条例又は規約の定めるところにより、特別の理由がある者に対し、保険料を減免し、又はその徴収を猶予することができる」とあり、各自治体では独自に条例で定めています。



適切に実施します。

答 国民健康保険に係る減免措置等は、本町が定める国民健康保険税条例に規定しており、条例第26条による「徴収猶予」、第27条による「減免措置」を適切に実施していく考えです。

問 本町の国民健康保険税条例には、法で定められている趣旨に沿った内容が含まれていない。趣旨に沿った内容に改正すべきではないか。

答 条例に基づいて実施していく考えです。

一般質問を終えて

梅津 伸子

条例の改正を

「加入者の所得は低いのに保険料は一番高い」という「国保の構造問題」があります。国民皆保険制度の要となる国保制度を守るために、全国知事会や地方団体、国保中央会が国に対して年間1兆円の財政支援を求めています。

国保には他の公的医療制度にある事業主負担がないことに加え、「均等割」「平均割」があるため他の保険との公正・公平を欠くものとなっており、平均で協会けんぽの1・3倍、組合健保の1・7倍の負担料となっています。芽室町では平成30年度子ども一人当たり年平均3万8,293円もかかる「均等割」の減免は子育て支援策としても欠かせません。

全国の25自治体で法の趣旨に沿った条例の活用で、子どもの「均等割」減免が実施されています。本町でも条例の改正が求められます。



一般質問の その後

過去の一般質問が、その後、町は検証・検討・協議を経て、町の政策、事業にどう反映されたのかを追跡します。

畜産労働力確保のための 哺育施設の整備を

質問

梶澤幸治議員(平成29年6月)
農業全般もそうであるが、規模拡大が進む畜産農家の「哺育」に携わる労働力確保は、非常に心配だが、どう考えるか。

答弁

町長(平成29年6月)
芽室町酪農基盤整備構想を策定中で、酪農家の皆さん、JAめむろと協議しながら、課題の整理と、今後の対策を具体的に検討します。

その後

仔牛の哺育施設を整備します

町は平成31年度から2か年にわたり、町営牧場内に仔牛の哺育施設を建設します。これにより特に酪農家の労働力の確保等につながります。



町内唯一の公衆浴場の確保を どう考えるか

質問

梅津伸子議員(平成30年6月・9月)
公衆浴場の必要性和、法に基づく公衆浴場存続への町支援強化を考えているのか。

答弁

町長(平成30年6月)
地域住民の健康保持と公衆衛生上大切な施設であることから、公衆浴場存続に向けた協議を進めていきます。

その後

公衆浴場への支援を
強化・拡大します

町は平成31年度から上下水道料(約416万円)を全額免除します。これにより公衆浴場の存続が可能となり、公衆衛生と町民の健康の保持につながります。



乳幼児医療費の拡大等で 子育て支援の一層の充実を

質問

正村紀美子議員(平成27年6月・平成30年9月)
「子育てしやすいまち」の実現を目指し助成対象年齢の拡大、所得制限の廃止、窓口負担を無料にしています。

質問

梅津伸子議員(平成30年6月)
助成対象の拡大、所得制限を廃止し、子育て支援策を強化すべきでは。

答弁

町長(平成27年6月・平成30年6月)
本町固有の子育て支援事業の総合性の中で、今後も施策検証を徹底していきたいと考えます。

町長(平成30年9月)
新年度予算の財源推計を見据えて、対象者の拡充、所得制限、支給方法等を総合的に検証していきます。

乳幼児等医療費の 対象者拡大と所得制限を廃止します

その後

町は平成31年度から中学生までの入院・通院を対象とし、所得制限の廃止、窓口負担を無料に制度を改めます。

国、道所有の使われていない 集合住宅の活用で空き家対策を

質問

常通直人議員(平成27年9月)
町内にある国、道、独立行政法人などがあるが有し現在使われていない職員住宅、集合住宅は、所有者が手放したいといったときに、町が所有すれば、空き家対策のひとつになると考えるがどうか。

答弁

町長(平成27年9月)
所有者が町に移譲したいという話があれば、町は必ず検討していますし、現実に取得しているところもあります。これからも現実にあわせて、十分本町の都市構造の観点など検討を考えていきます。

その後

旧国立農業試験場住宅の
活用を検討しています

5年前に所有者(国)から移譲の打診があり検討を続けてきましたが、各課題の解決にメドが立ったことから、町はその取得と活用の方針を決め、手続きを進めています。



▲取得を検討している建物の一部

■お知らせ■

5月8日(水)
午前9時30分

議会臨時会議を

開催します。

改選後、初の議会。
議長、副議長の選挙
もあります。

ぜひ傍聴ください。
お待ちしております。

インターネットで
傍聴もできます。
中継録画もあります。

芽室町議会

検索



2019年 芽室町議会日程(予定)

6月議会

6月3日(月) 初日
6月18日(火) 一般質問
6月19日(水) 一般質問
6月21日(金) 最終日

9月議会

9月3日(火) 初日
9月18日(水) 一般質問
9月19日(木) 一般質問
9月25日(水) 最終日

12月議会

12月3日(火) 初日
12月17日(火) 一般質問
12月18日(水) 一般質問
12月20日(金) 最終日

3月議会

3月3日(火) 初日
3月17日(火) 一般質問
3月18日(水) 一般質問
3月23日(月) 最終日

※開始時間は午前9時30分の予定です。

※詳しくは議会ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

総務経済常任委員会

総務経済常任委員会では昨年度に引き続き「地域資源を活かした観光振興」「農村地域における公共交通手段を政策形成サイクル抽出事業としました。

調査にあたっては先進地事務調査や町内小・中学校PTAとの意見交換会議会モニター会議など町民から頂いた多くの意見を参考にしました。また委員会調査の他にミーティングを複数回行い、意見交換、論点・争点のブラッシュアップを行いました。

平成30年度政策サイクル抽出事業の取り組みにおける総括を以下の通り報告いたします。

地域資源を活かした観光振興

本町の地域資源を活用した観光振興策を推進するにあたり、既存のコンテンツを体系づけるためのコンセプトがないことへの指摘がありました。

3年目を迎えるサイクルツーリズム事業や、現在行われている地域おこし協力隊雇用による観光振興、民間活力を活かした国民宿舎等指定管理者の選考に関するサウ

ンディング調査等の経過を注視するとともに、今後も本町の地域資源を活かした観光振興の活性化実現に向け、町民の声に寄り添いながら引き続き所管委員会での調査継続が必要であることを確認しました。

農村地域における公共交通手段

先進地事務調査から得られた新たな概念や、これらの意見を踏まえた議員間討議においては、「農村地域での公共交通手段へのニーズは、町が支援対象としている運転免許証を返納した高齢者だけではなく学生も含めた自力での移動困難な交通弱者すべてにある」、「しかしながら、喫緊の課題解決策として町が推進しようとしている農村地域在住の高齢者の移動手段確立に向け迅速な事業実施を求めていくことが重要である」、「スクー

任括ちだ
常総はこ
済会を
務委員
の総
細は
の
詳
を
ら
を
さい。
PDF
ファイル



厚生文教常任委員会

本委員会は平成29年6月12日の委員会において、①公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展、②高齢者福祉の充実、③スポーツしやすい環境づくり、④学校教育の充実、⑤生涯学習の推進、⑥安心して生み育てることができると定し調査を行ってきました。総括を以下のとおりとりまとめます。

公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

病床稼働率、診療科目の休止など病院を取り巻く環境は、かつてない厳しさに置かれています。このことから、抽出事業6項目のうちもっとも重要なテーマと位置づけ議会モニターや「病院を支える会」との意見交換会も実施し以下のとおり総括しました。

●病院は町民への情報提供を徹底し、理解と協力を求める努力を行うこと

●病院に対する財政支援は、困難な局面を乗り切るためには必要であるが、繰出基準の考え方、診療科目などを含む再改訂の病

院改革プランについて十分に議論を行うこと

さらに協議を重ね、次の総括を追加します。

●病院は町民への情報提供を徹底し、理解と協力を求める努力を行うこと

●病院に対する財政支援は、困難な局面を乗り切るためには必要であるが、繰出基準の考え方、診療科目などを含む再改訂の病院改革プランについて十分に議論を行うこと

●病院事業会計への繰出基準の考え方を含む病院改革プランは全議員で調査を行うこと。

任括ちだ
常総はこ
済会を
務委員
の総
細は
の
詳
を
ら
を
さい。
PDF
ファイル



議会改革諮問会議 今年度の答申をいただきました

3月4日、議会改革諮問会議（太田寛孝委員長）は広瀬重雄議長に諮問していた今年度の諮問事項「住民から見える議会活動の評価」の答申書をいただきました。

※答申内容は以下のとおり。
難しい課題でしたが、今年度4回の会議を開催し、5人の委員に議論いただきました。

議会ではこの答申をもとに、来年度の評価実施に向けて、準備を進めていきます。



▲答申書を手渡す太田委員長(中央右)と受け取る広瀬議長(中央左)

住民から見える「議会活動の評価」に関する答申事項

議会基本条例第10条第1項では「議会は、町民に対し、議会及び議員の活動内容を公表し、情報を共有することにより、議会活動の活性化を図ります」と規定しているように、議会への町民参加を促すためには、情報公開と共有が欠くことのできない要素である。

しかしながら、町民が「議会活動に関する情報を共有している」か、客観的に把握した実態が乏しく、議会の活動が町民の理解を得、町民の福祉向上につながっているのか検証のすべがない。

また、同条第3項では「議会としての評価を1年ごとに適正に行い、評価の結果を町民に公表する」ことを規定しているが、「自己評価」とどまっている状況である。

これらの現状から、議会活動に関する町民意識の把握とともに議会情報の共有、並びに適正かつ公正な評価となるよう、次のとおり検討を願いたい。

1 答申項目

左記の「議会活動の評価」を参考とし、議会に関する評価方法を確立すること。

2 付帯意見

議会基本条例第10条第2項では「議会白書を町民に公表すること」を規定し、同条第4項では、「議会白書及び議会としての評価に関して必要な事項は、議長が別に定める」としているが、具体的な規定を定めるに至っていないことから、必要なルールを定めるよう求めるものである。

住民から見える「議会活動の評価」

■評価対象

議会の活動(内容・実績)を評価対象とする

■評価をする者

- ①町民全体
- ②特定の町民等(議会改革諮問会議委員経験者・議会モニター経験者 等)

■手段・手法

- ①町民を対象とした無作為抽出によるアンケート調査を行う。
- ・議会活動及び議会が実施する事業・活性化策等の理解度を評価する。

- ②特定の町民等を対象とした調査を行う。
- ・議会基本条例に基づく議会活動について客観的評価を行う。

・この評価の実施にあたっては現在実施している「議会基本条例議員評価」の評価内容・項目についての見直しをするなど、町民等が理解しやすい評価方法を検討すること。

■評価の目的

- ①議会の活動全般に関する認識度の現状を測ること。
- ②議会の活動全般に関する認識度を高めるよう情報公開・共有の手法を改善につなげる。
- ③議会の活動全般を客観的に評価し、町民目線の議会活動のあり方に資すること。
- ④評価を通じて議会に関心を持つ町民層を増やすこと。

役場庁舎建設に関する調査特別委員会

第4回 3月4日(月)

庁舎建設は基本計画どおり進行中

町は現在の進行状況の説明をし、基本計画から大きく変わることなく順調に進んでいることを確認しました。

今後は必要に応じ、調査をしていくこととします。



▶解体中の役場第2庁舎。2021年2月利用開始を目指しています。工事期間中、特に駐車場などご不便があると思いますが、近隣の迷惑にならないようマナーを守り駐車をしてください。

議会モニター募集中!!



どんな芽室町にしたいですか

■何のための制度なの？
議会モニター制度は「町民からの要望、提言、その他の意見を広く聴取し、町議会の改革・活性化の推進及び政策提案機能を強化すること」を目的としています。
町民生活・福祉向上のために、議会が機能するための原動力の一つとなっているほか、議会を知って、身近に感じていただくためにも、重要な役割を担って頂いています。

声を聴かせてください

- ・活動概要、議会活動報告
- ・政策課題の説明
- 【意見交換】※託児あります
11月頃 第2回モニター会議
・政策課題に関する議会の調査活動状況等の報告
- 【意見交換】※託児あります
翌年6月頃 第3回モニター会議
・政策課題についての議会の調査活動結果報告、一年を振り返るの意見交換

ご応募

お待ちしております！

■対象
芽室町民で18歳以上の方

■任期
2019年7月1日～
2020年6月30日

■応募期限
5月31日(金)

■応募先・問合せ
議会事務局
TEL 62-9731

議会白書 平成31年3月 延べ27時間40分活動しました！

会 議 名			日 時 会議時間	休憩 時間	実質 時間	議 件	傍聴 人数	ネット中継 アクセス数
本 会 議	3 月 定 例 会 議		3 月 4 日 9:30～14:24	3:00	1:54	・ H31年度町政執行方針及び教育行政執行方針 ・ H31年度予算 他	2	(314)
			3 月18日 9:30～15:32	2:00	4:02	・ 一般質問 4 人(立川美穂、正村紀美子、渡辺洋一郎、鈴木健充)	16	380
			3 月19日 9:30～11:33	0:09	1:54	・ 一般質問 2 人(早苗 豊、梅津伸子)	8	(174)
			3 月20日 9:30～11:40	1:30	0:40	・ H31年度予算 他	3	(179)
全 員 協 議 会	第 9 回	3 月 4 日 15:25～16:02	0:00	0:37	・ 議会基本条例(平成30年度活動分)議員評価結果について ・ 平成30年度議会活性化策の評価について 他	0	(314)	
	第10回	3 月19日 11:40～12:03	0:00	0:23	・ 平成30年度議会費補正予算案について ・ 平成31年度議会活性化計画書・平成30年度議会活性化計画最終評価書(暫定版)について 他	1	(174)	
議 会 運 営 委 員 会	第25回	3 月 1 日 13:30～14:21	0:00	0:51	・ 未来フォーラムⅣの振り返りについて ・ 平成31年度議会モニターの選考等について 他	0	110	
	第26回	3 月 6 日 10:30～10:54	0:00	0:24	・ 3 月定例会議における一般質問について ・ 議会だより 3 月号について 他	0	7	
	第27回	3 月14日 10:30～10:55	0:00	0:25	・ 平成30年芽室町議会定例会 3 月定例会議の運営について ・ 平成30年度議会改革諮問事項に対する答申について	2	(137)	
	第28回	3 月27日 15:30～15:44	0:00	0:14	・ 議会だより 4 月号の編集について ・ 平成31年度議会活性化計画書・平成30年度議会活性化計画最終評価書(暫定版)について 他	1	155	
予 算 決 算 特 別 委 員 会	第10回	3 月 4 日 13:22～14:16	0:00	0:54	・ H30年度補正予算(一般会計・ 4 特別会計・ 1 事業会計)	2	(314)	
	第11回	3 月11日 9:30～15:26	1:36	4:20	・ H31年度予算等審査(7 特別会計、 2 事業会計、関連議案、一般会計 議会費)	2	288	
		3 月12日 9:30～16:33	2:11	4:52	・ H31年度予算等審査(一般会計 総務費～商工費)	1	375	
		3 月13日 9:30～15:30	1:54	4:06	・ H31年度予算等審査(一般会計 土木費～災害復旧費、歳入)	2	237	
		3 月14日 9:30～ 9:56	0:00	0:26	・ H31年度予算等審査(討論・ 採決)	3	(137)	
		第12回	3 月20日 10:01～11:29	0:26	1:02	・ H30年度補正予算(一般会計・ 5 特別会計・ 1 事業会計)	3	(179)
役場庁舎建設に関する調査特別委員会	第 4 回	3 月 4 日 14:40～15:17	0:01	0:36	1. 役場庁舎整備事業について	1	(314)	
合 計			40:27	12:47	27:40		計47	平均222.8

() 同一日に複数の会議が中継された場合は各会議の合計アクセス数を表示

審議した議案と各議員の賛否

3月定例会議（3月20日分）

種 類		議 案 名	議 員 名														審 査 結 果	議 決 日
			渡辺洋一郎	梶澤幸治	立川美穂	早苗豊	中村和宏	寺町平一	正村紀美子	鈴木健充	中野武彦	猪野毛勝啓	常通直人	梅津伸子	西尾一則	高橋源	柴田正博	
行政報告	行政報告		採決なし															3/20
議 案	平成31年度芽室町一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町国民健康保険特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町後期高齢者医療特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町介護保険特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町地域開発事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町公共下水道特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町集落排水特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町簡易水道特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町上水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成31年度芽室町公立芽室病院事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	特別職の給与に関する条例中一部改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	嘱託職員の報酬等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例制定の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	芽室町都市計画税条例中一部改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	芽室町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例中一部改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	芽室町乳幼児等医療費の助成に関する条例中一部改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報 告	専決処分について報告の件（平成30年度芽室町一般会計補正予算（第11号））		報告事項のため、採決はありません														受 理	
議 案	平成30年度芽室町一般会計補正予算（第12号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成30年度芽室町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成30年度芽室町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成30年度芽室町介護保険特別会計補正予算（第7号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成30年度芽室町地域開発事業特別会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成30年度芽室町公共下水道特別会計補正予算（第8号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案	平成30年度芽室町公立芽室病院事業会計補正予算（第6号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	委員会報告（平成30年度議会報告と町民との意見交換会総括報告について）		採決なし															



表紙写真
今回は保健福祉センターあいあい21で子育て支援センターが行っている「出張赤ちゃん広場」におじゃましました。写真は右上から時計回りに、矢野みそらちゃん（1歳2か月）、植田こたくん（10か月）、萩原みおちゃん（2才1か月）、萩原ゆうくん（6か月）、高橋はじめくん（5か月）の5人です。

ゴロンと仰向けになってから撮影しました。
この広場で初めて出会うママたちも多く、ママ友になって情報交換をしていくようです。



審議した議案と各議員の賛否

3月定例会議（3月4日分）

※広瀬重雄議長は採決には加わりません。

種 類	議 案 名	議 員 名																審 査 結 果	議 決 日
		渡 辺 洋 一 郎	梶 澤 幸 治	立 川 美 穂	早 苗 豊	中 村 和 宏	寺 町 平 一	正 村 紀 美 子	鈴 木 健 充	中 野 武 彦	猪 野 毛 勝 啓	常 通 直 人	梅 津 伸 子	西 尾 一 則	高 橋 正 博	柴 田 正 博			
行政報告	行政報告	採決なし																	
議 案	芽室町都市計画マスタープラン策定の件	総務経済常任委員会へ審査付託（採決は20日）																	
	平成31年度町政執行方針及び教育行政執行方針	採決なし																	
議 案	平成31年度芽室町一般会計予算	予算決算特別委員会へ審査付託（採決は20日）																	
議 案	平成31年度芽室町国民健康保険特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町後期高齢者医療特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町介護保険特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町地域開発事業特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町公共下水道特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町集落排水特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町簡易水道特別会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町上水道事業会計予算																		
議 案	平成31年度芽室町公立芽室病院事業会計予算																		
議 案	特別職の給与に関する条例中一部改正の件																		
議 案	嘱託職員の報酬等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例制定の件																		
議 案	芽室町都市計画税条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/4	
議 案	芽室町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町乳幼児等医療費の助成に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
報 告	専決処分について報告の件（その１）	報告事項のため、採決はありません																	受 理
報 告	専決処分について報告の件（その２）	報告事項のため、採決はありません																	受 理
報 告	専決処分について報告の件（その３）	報告事項のため、採決はありません																	受 理
議 案	土地売買予約契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	中美生橋災害復旧工事請負変更契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町行政改革推進委員会設置条例廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町コミュニティセンター等設置及び管理条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町水道布設工事監督者、水道技術管理者の資格基準等に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	芽室町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	平成30年度芽室町一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	平成30年度芽室町地域開発事業特別会計補正予算（第３号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	平成30年度芽室町公共下水道特別会計補正予算（第７号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	平成30年度芽室町集落排水特別会計補正予算（第３号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	平成30年度芽室町簡易水道特別会計補正予算（第４号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議 案	平成30年度芽室町上水道事業会計補正予算（第６号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議長発議	芽室町議会傍聴条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決 定		

議会モニターの声

公立芽室病院に
いいね！



土井 慎悟
モニター
(関山)

今年度より、初めて議会モニター会議に参加させて頂き、議員さん達と議論する中で、町政について感心が沸き、今後の町政について知る事ができるよいきっかけになりました。

議会モニター会議では、様々なテーマのもと議論がなされていました。私は、2回とも「公立芽室病院の

総合的な医療体制の維持、発展」というテーマについて議論しました。現状を知ること、課題が山積みであると同時に、この課題を克服して行けば、公立芽室病院が、地域医療の基盤として、今まで以上に存在価値が上がって行くと思います。また、公立芽室病院のフェイスブックページに、いいね！をして拝見していますが、病院の情報が毎日のように更新されており、もともと多くの町民の皆さんに登録してもらえようように情報発信して頂きたいと思いました。

公立芽室病院の
ホームページが
変わりました！
スマホ対応
です！



町議会議員選挙に行こう！

芽室町のこの先4年を託す
町議会議員16人

告示日 平成31年4月16日(火)
投票日 平成31年4月21日(日)

詳しくは、芽室町選挙管理委員会からの
情報をご確認ください。

編集
後記

■まもなく春を閉じる「平成」という激動の時代。5月からは「令和」という新時代がスタートしますね。物質的な豊かさばかりではなく、心の豊かさを育んでいける時代になることを願います。



梶澤幸治

■4月、新学期がスタートしました。進級された皆さん、おめでとうございませう。新しい友だちもできたことでしょうね。友だちを大切に、先生方と楽しい毎日を過ごしてくださいね。



中村和宏

■任期最後の議会だよりとなりました。これまで町民の声を掲載するなどわかりやすく、読みやすい紙面づくりに努めてきました。今後もお気づきの点がありましたらぜひご意見を
お寄せください。



正村紀美子

LINE@

友だちになってね!!
@memuro-gikai2014



芽室町議会の概要を紹介
スマートフォンサイト

▶ スマートフォンサイトを見る



公式 Twitter アカウント
@memuro_gikai



公式 facebook ページ
http://www.facebook.com/memuro.gikai